

作業種別	作業名
清掃作業	ごみ回収・分別作業

目的	ごみ回収作業はSA/PA内のごみ箱からごみを回収し、お客様の利便性及びお客様に快適な休憩施設の環境を提供するために実施する。 ごみ分別作業は、ごみ回収業者がごみを回収できる状態にするために実施する。
人員	指定なし
使用車両	使用しない

項目	作業手順	注意事項
1.準備	1. 手袋を着用する エプロンを着用する   <通常ごみ用手袋> <耐針手袋> 2. 新品の45Lのビニール袋を必要数準備する	1. 過去にごみ回収・分別時に注射針が廃棄されており、手に刺さる事故が発生しているため、耐針手袋を着用して作業する事 2. 回収するごみ箱の台数分準備する
2.ごみ回収	1. ごみ箱の扉をあけ、ごみの入ったビニール袋を回収する  	1. ごみ回収時は風の影響によるごみの飛散に注意して作業する事 お客様の動線の近くで作業するため周囲確認しお客様のご迷惑とならないよう作業する事

項目	作業手順	注意事項
3 ごみの分別作業	2. 新品のビニール袋をごみ箱のガイドに合わせセットする 	
	1. 可燃物・不燃物・ペットボトル等に分別する  ・スプレー缶等はガス抜きをする  ・中身の入ったペットボトルは中身をあける 2. 注射針を発見した場合の対応 ① 環境整備課 担当者に連絡し指示を仰ぐ 3. 注射針が肌に直接触ったり・刺さった場合の対応 ① 出血の有無に関係なく、よく手を洗い傷口を確認し消毒をおこなう ② 環境整備課 担当者に連絡する ③ 病院を受診し感染症の検査をおこなう 4.その他 1. 社有車による回送について ① 社有車による回送は、交通法規を遵守し、安全運転を心掛けるものとする。 ② エンジンを始動させる前に車の周囲確認を行う。 ③ 車両の後退が必要な場合は2人で行い、運転手と誘導の役割を決める。運転手と誘導の合図を確認し、誘導に従い車両を後退させる。 ④ 休憩施設内の順路を逆走しないように注意する。	1. 各自治体の分別方法に従う ガス抜きは火気のない風通しの良い屋外で行う